



# 辻川だより

発行 辻川区 [辻川公民館]  
 〒679-2204 福崎町西田原 1227  
 TEL 0790-22-5763  
 HP [http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public\\_html/](http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public_html/)

第63号 [2022 冬号] 令和4年12月3日発行

「一年のふり返り・・・」

区長 鈴木 健文

今年もまた、激動の一年でした。二月から始まったロシアによるウクライナ侵攻とその影響による経済情勢の悪化や急激な円安、値上がりで未だに我々の日々の生活が脅かされています。また、平和な日本で元首相が銃により暗殺されるなど想像もつきませんでした。そして、確認の重要さと気のゆるみ、情性を痛感させられたのが通園パスの園児放置死亡事件。いずれも人々を思いやるやさしさ気遣いがあれば未然に防げたのではないかと思います。

さて、当区自治会も本年度より事業会計年度が四月から翌年三月までとなり「規約」「細則」等も新しく施行となりましたが、まだまだ見直し修正変更をしなければならぬ事項があると思います。本年度よりスタートした「特別積立金」もご理解ご協力を賜り有難うございました。

新型コロナウイルスの変異株「オミクロン」による「第七波」の感染による自粛の継続のため、三年ぶりの開催を目指し準備を進めていた「民俗学の夕べ」は、苦渋の決断で残念ながら中止としましたが、四月開催が初となる「総会」は開催することができました。また、三年ぶりの「秋季例大祭」も感染防止対策を施し自粛の中の実施となり、課題は残りましたが開催できました。そして、十一月には「第二回ぶらり辻川界隈まち歩き」もできました。

来年は卯年、「兔」の年、飛躍の年です。最後に、少し早いですが輝かしい新年を迎えられるよう祈念いたします。

## 《9月～11月の主な事業報告》

- 9月17日(土) 隣保長・各種団体役員代表会議
- 9月24日(土) 練り子会議
- 9月25日(日) 道普請、鈴の森神社境内清掃、肩合わせ
- 10月8日(土)～9(日) 秋祭り
- 10月15日(土) 第2回ぶらり辻川界隈まち歩き実行委員会
- 10月30日(日) 第2回ぶらり辻川界隈まち歩き
- 11月6日(日) 消火栓訓練
- ※ 祭典委員会 9/11,11/30 に開催
- ※ 辻川史編集会議 9/17,10/16,11/20 に開催
- ※ 辻川区有文書整理 9/11,11/6,19,27 に開催

## 協議員会は今

10・11月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。

- ① 秋季例大祭について
- ② 第二回「ぶらり辻川界隈まち歩き」について
- ③ 令和5年度要望事項
- ④ 隣保、各種団体からの要望・行政への要望、補助申請
- ⑤ 自主防災「消火栓訓練」古文書整理作業の応援
- ⑥ フラワーポット
- ⑦ 11月10日(木)の植替え



登記所跡花壇の葉牡丹

- ⑦ 年末に向けての取り組み・事業所等への協力金

## ◆10月8日(土) 9日(日) 秋祭り

新型コロナウイルス感染拡大のために二年間中止を余儀なくされた秋祭りが、三年ぶりに開催されました。祭りに向けて、昨年度から新

しく組織された祭典委員会を中心に打合せを重ね、準備を進めてきました。第七波が到来し難しい判断ではありませんでしたが、参加申込書を提出してもらい、感染対策をしっかりと、制約はあるものの、なんとか祭りを開催にすることにしました。三年ぶりということ、三学

年が新乗り子であり、また、フェイスシールドを付けるなど感染対策をとった中ででの練習



10/8 鈴の森神社坂参道



9/23 シデ作り



9/25 鈴の森神社境内清掃



10/8 鈴の森神社宮入



10/8 宵宮、提灯が灯る



10/8 宵宮の朝、屋台蔵前にて

と大変だったと思いますが、青年団と乗り子たちの頑張り、無事祭り当日を迎えることができました。また、乗り子の保護者に参加してもらいシデ作りを行えたことも、今後繋がる取組になったと思います。そして、待ちに待った祭りの日がやってきました。鈴の森神社では、みんなの気持ちがあひとつとなり、力のこもった宮入宮出を行うことができました。本宮の朝は、祭りの成功と安全を願っての鏡開きで幕が開きました。さて、熊野神社の宮入宮出はこれも例年とは大き

く異なり、宮の後ろに回らず、宮入に続いて屋台を据えることなく宮出をするという形式でした。また、宮入前から降り始めた雨の中でしたが、胸をはれる宮入宮出ができました。今年も辻川区全体で一致協力して、素晴らしい祭りができ、無事に終えることができました。



10/9 熊野神社 宮入



10/9 シデ棒による声援



10/9 本宮の朝 鏡開き

木方、棒端、青年団はもとより、各種団体や乗りの子の保護者の皆さんの献身的な支えも大きかったです。また、周辺住居の皆さんのご理解にも感謝申し上げます。今年の祭りにおいては、菅宮や本宮前の休憩時の食事内容を変更しました。また、祭典委員会の反省会で次のような課題が出ました。

- ・交通安全と交通整理について。シアの紙が雨でほとんど落ちてしまった。↓紙質の見直し。
- ・ハチマキの雨による色落ち。↓生地の見直し。
- ・カイン腕で上げるところ等カインで対応するところでバラつき有り。↓棒割の確認
- ・弁当、量的に「多い」と「ちょうど良い」の声あり。おにぎりは少なかった。
- ・酒量の自重が必要。
- ・木方や棒端の人数について。今回の課題を検討改善し、来年につなげようと思います。今年後とも皆様のご協力ご支援をよろしくお願いたします。



10/9 井ノ口からの帰り

### ◆10月30日(日) 第2回「ぶらり辻川界限まち歩き」

「保存版・ぶらり辻川界限カイドブック」が昨年の秋に完成し、それを片手に第2回「ぶらり辻川界限まち歩き」を計画していました。コロナのために、一年遅れの開催となりました。開催日当日は、子ども会や老人会等の協力も得て43名の参加者が、6班に分かれガイドブックを持って秋の日の辻川界限をまち歩きしました。

スタンプラリー形式で行い、チェックポイントでは、元ボランティアガイドの方をはじめ地元の方に精通した方々による説明がありました。また、交通安全のために辻川消防分団員が辻川で立ち番をしてくれました。普段は何気なく通っている道や風景の中に辻川の歴史が息づいていることに触れる秋の一日となりました。参加者の皆さん、そして、「まち歩き」を支えて下さったスタッフの皆さんお疲れ様でした。



### 辻川史編集委員会

11月20日(日)に第16回編集会議を持ちました。編集を進めている本のタイトルは「歴史読本『民俗学ふるさと辻川』」の予定で、発行は令和5年3月を考えています。現在、原稿や資料の作成と校正作業も大詰めを迎えています。また、並行して辻川区有文書の整理作業もしています。

### 祭礼行事等のお知らせ

- ◆ 宮当番「3隣保」より  
1月1日～3日
- ◆ 正月祭り(鈴の森神社・高藤稲荷)  
1月8日(日) 10時
- ◆ 冬えびす(恵美酒神社)  
1月あたり2000円の費銭を  
お願いたします。
- ◆ 1月8日(日) 11時  
合格祈願祭(鈴の森神社)  
今年も辻川区のみで行います。
- ◆ 1月8日(日) 16時  
どんど(鈴の森神社・高藤稲荷)

### 編集後記

今年、サッカーワールドカップの年です。日本代表の活躍を期待しています。それとともに、試合後に多くの日本人サポーターがゴミ拾いをする姿に、世界が称賛を贈っています。誇らしいことです。これならば、私達の身の回りでもまねていきたいですね。[吉田]